

2017年2月17日

J R 東日本高崎支社 御中

公共交通として安全輸送とサービス向上についての要望

日本共産党埼玉県中部地区委員会
上尾・桶川・北本・鴻巣・伊奈議員団
上尾市向山3-4-14
☎048-781-6111

拝啓 時下ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

J Rは、私たちの暮らしにとって欠かせない公共交通の役割を果たしています。特に、並行して走る私鉄がない、J R高崎線は通勤・通学者にとって欠かせない交通手段です。

昨年3月15日に発生した籠原駅構内での事故は、全線復旧まで3日もかかりました。また11月4日北上尾駅付近の通信ケーブルの損傷による大幅な遅延など、通勤・通学者は大変な思いをしています。J R高崎線は1か月の内、平均して朝の時間帯で10分以上の遅延は月に27回、60分以上の遅れは5回、平常に運行されているのは月に3回とのデータもあります。

公共交通として安全輸送とサービス向上に努めていただきますよう、下記の内容で要望致します。

要望事項

- 1 抜本的に駅員を増やしてください。
- 2 始発から朝の6時半までの間、改札が無人になる駅(吹上・北鴻巣・鴻巣・北本・桶川・北上尾)があります。すべての駅に駅員を配置してください。
- 3 みどりの窓口を復活してください。(北上尾駅)
- 4 通信ケーブル事故などを未然に防ぐ為、保線作業員など増員してください
- 5 遅延した場合、利用者の立場にたって対応してください
 - ① 遅延の状況、回復見込み時間をすぐに知らせる。改札近辺にわかりやすい表示を設置する。また、改札付近は、乗客でいっぱいになるので、駅入り口などに、おおきなお知らせ板をつくるなど工夫してください。
 - ② 遅延の状況を、最寄りの自治体にすぐに知らせる
 - ③ 代替運行為のバス・タクシーの手配をしてください
- 6 駅構内のバリアフリー化を促進してください
- 7 駅にホームドアを設置してください
- 8 点字ブロックを整備してください
- 9 車いす、障害者など付き添いが必要な際は、駅員が付きそい安全を確保してください
- 10 駅職員に安全対策の教育を徹底してください

以上善処していただきますようよろしくお願い致します。